

組織現勢 (9月1日現在)

組合員数 18,938 世帯
 出資口数 86,824 口
 7・8月の新規加入 27 世帯
 7・8月の増資口数 357 口

No. 353 再生紙を使用しています。

城南の保健

発行所
城南保健生活協同組合
 本部事務局 大田区大森東4-6-15-101
 TEL (3762) 0266
 振込銀行 さわやか信用金庫大森支店
 口座(普) 0469459
 発行 「城南の保健」編集委員会
 毎月1回発行・定価1部 30円

安心して住み続けられるまちづくりと 仲間づくりでいのちを守る架け橋になろう!

秋の仲間ふやし 月間スタート

10月1日～12月28日



第2回駅伝大会参加者・スタッフ全員で記念撮影

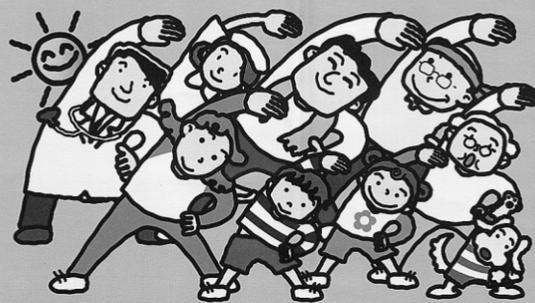
第28回 大田・品川

どなたでも
参加できます
入場無料!

健康まつり

大産直まつり同時開催
東日本大震災復興支援

安全・安心の医・福・食・住と平利について一緒に考えてみませんか?



10月28日(日)
10時～15時

丸子橋緑地

健康まつりでは、地球環境を守るためにMyバッグ運動にとりくんでいます。Myバッグをおもち下さい。

旅行券・自転車・
体組成計・血圧計・
歩数計・カニ・お米
などが当たる

福引券つき
賛助券1枚200円

楽しく、ためになる
企画が盛りだくさん!

健康測定スタンプラリー
(骨密度測定、血圧測定、体脂肪測定、
血管年齢測定、歯科チェックなど)
なんでも相談コーナー
(医療・介護・生活・労働問題など)
平和・医療の展示・体験コーナー
包丁とぎ・まな板削り
(受付は午前11時までですが、数量制限に
なり次第、終了します)

子どもコーナーも充実
太鼓・踊り・歌など
楽しい中央舞台企画も
盛りだくさん



健康まつりは、大田区・品川区の医療機関・生活協同組合・労働団体・市民団体など、多くの団体の共同で企画・運営されています
大田・品川健康まつり実行委員会
大田区大森東4-6-15-101城南保健生活協同組合内
TEL 3762-0266 FAX 3762-0239

2012年度月間目標

月間中の仲間ふやし目標は630世帯 (年間目標の90%)

大腸がん検査 450人

コムコム購読 10部

いつでも元気購読 30部

あなたと民医連をつなぐ月刊誌

MIN-IREN

好評発売中

いつでも元気 9月号 380円

巻頭エッセイ/地域パワーで原発と対決!! 松本 哉

元気スペシャル 脱原発 首相官邸前抗議行動ほか

これが国民の声だ!

特集1 得るものは最低、失うものは最大
TPPは断固阻止を 東大・鈴木宣弘教授に聞く

特集2 『歯科酷書-第2弾-』発表
口の中から見える格差と貧困 城 世津子

食と健康 読者のハガキから 増えている子どもの糖尿病

発行=城南保健医療研究所 〒113-0034 東京都文京区湯島2-4-4 平和と労働センター8階 電話 03(5842)5656(代表) FAX 03(5842)5657



腹八分

「自分は子どものころいじめにあっていた。大人になってもいじめにはあわないだろうと思っていたので早く大人になりました。でも大人になってもいじめがあつた。こんな経験を話す人がいました。いつの時代だつていじめは子ども社会に限らず、おとな社会にも存在する深刻な問題です。テレビや映画でおなじみの「水戸黄門」がその証拠です。▼大津市で起きたいじめによる少年の自殺事件は、改めて社会に大きな波紋を投げかけ、その解決が国民的な課題になっていきます。いじめとは弱者が、さらに弱者に攻撃を加えるのが基本形です。居酒屋でのオヤジたちの会話、そして主婦たちの日常の会話には「今の子どもたちは異年齢の集団遊びがなくなつてしまった。だから遊びのルールもおもちゃづくりの技術も伝わらなくなつた。家庭、放課後にみんなが集まる原っぱ、学びの場が失われてきている」こんな言葉が交わされます。その通りだけれどそれは、おとなが準備した子ども社会であり、おとなに突きつけられた問題です。▼人間は集団で存在する。その中には弱者もいれば強者もいる。世の中は競争、勝者になりたければ強くなればい、こんな声が大田の方から聞こえてきます。要するにルールは必要がないということなのです。しかしルールは存在します。守ることが大切です。国民の大多数である弱者には水戸黄門のように印籠はありません。しかし声をあげることができます。原発、消費税増税、いじめ、いじめの声を。